

日本音楽集団
PRO MUSICA NIPPONIA



第227回定期演奏会
The 227th Regular Concert

寿ぎ

KOTOHOGI



2019年 5月29日[水]19時開演(18時30分開場)
令和元年

豊洲シビックセンター5Fホール

構成：原郷隆
演出：山崎千鶴子
舞台監督：中島隆

主催：特定非営利活動法人日本音楽集団

助成：文化庁文化芸術振興費補助金(舞台芸術創造活動活性化事業)
文部科学省 独立行政法人日本芸術文化振興会

後援：公益財団法人日本伝統文化振興財団
JAPAN TRADITIONAL CULTURES FOUNDATION

■ 日本音楽集団：http://www.promusica.or.jp/



Facebookファンページ：promusicanipponia

「寿ぎ KOTOHOGI」

第227回演奏会は、日本音楽集団にとって、新元号「令和」初の定期演奏会となります。
新たな時代が平和で、幸せに満ちたものになるようお願いを込め今宵の演奏会には「寿ぎ KOTOHOGI」というタイトルをつけました。

「初春の令月(れいげつ)にして気淑(きよ)く風和(やわら)ぎ、梅は鏡前(きょうぜん)の粉を被(ひら)き、蘭は珮後(はいご)の香を薫(かお)らす」

人々が美しく心を寄せ合う中で、文化が生まれ育つ。
「令和」にはそのような意味が込められているのだそうです。
この記念すべき年、‘日本音楽集団’は創立55周年を迎えます。

たくさんの方に支えていただきながら、我々はこれまでも伝統楽器によるアンサンブルの創造団体として多くの作品を世に送り出して参りました。これからも作品に秘められた想いを演奏に込め、一人でも多くの皆様に感動をお届け出来るよう、団員一同まい進して参ります。

今回は全団員が選曲に関わり、新時代の幕開けにふさわしい4曲を演奏いたします。
今宵、邦楽器で奏でる「寿ぎ KOTOHOGI」の心、お楽しみいただけましたら幸いです。
(第227回定期演奏会実行委員)

プログラム 解説

1、郢曲「鬢多々良」

1973年 伊福部昭作曲

〔笙〕三浦礼美 (助演) 〔箏〕三浦元則
〔能管〕竹井誠 〔龍笛〕あかる潤
〔篠笛Ⅰ〕新保有生 〔篠笛Ⅱ〕原郷隆
〔薩摩琵琶〕久保田晶子 〔筑前琵琶〕藤高理恵子
〔箏Ⅰ〕熊沢栄利子 〔箏Ⅱ〕三宅礼子 〔箏Ⅲ〕石井香奈 〔十七絃〕丸岡映美
〔小鼓〕尾崎太一・盧慶順 〔大太鼓〕多田恵子 〔楽太鼓〕山内利一
〔指揮〕田中元樹

郢曲(えいきょく)とは、平安中期にわが国に興った音楽の一形態であるが、様式としては宮廷社寺楽と庶民の俗楽との中間に位していた。

したがって旋法なども、わが国と唐・天竺などとの混淆にあったと考えられている。
鬢多々良(びんたたら)とは比牟多々良なども記されるが、詠唱を伴ったかなりくつろいだ舞い楽で、あまり厳格に定まった振りはなかったらしく、各自が自由に舞い、やがて乱舞に至るのが常であったとされる。
(伊福部昭 第20回定期演奏会プログラムより)

2、夢あわせ・夢たがえ

1998/1999年 吉松隆作曲

〔二十絃独奏〕久本桂子
〔笙〕三浦礼美(助演) 〔笛〕あかる潤
〔尺八Ⅰ〕元永拓 〔尺八Ⅱ〕阪口夕山
〔十三絃〕桜井智永 〔十七絃〕伊藤麻衣子
〔打楽器〕多田恵子

二十絃箏を核にした(水・木・火・雲・空)という五つの夢の「夢の解題」。
タイトルの「夢あわせ」は、見た夢が吉か凶かを解読すること、そして「夢たがえ」は夢が凶夢だったとき夢合わせて吉夢に変えること。

1. 水の夢：二十絃による波の音型に笙、笛、尺八の旋律が重なってゆくアダージョ。
2. 木の夢：十三絃と十七絃が加わる木質の乾いた響きによる間奏曲風スケルツォ。
3. 火の夢：箏群の変拍子のオスティナートに全楽器が重なってゆくアレグロ。
4. 雲の夢：笙のロングトーンに二十絃のソロが静かに浮遊するアンダンテ。
5. 空の夢：協和音の大気の中に全楽器が穏やかに漂うフィナーレ。

1998年春、吉村七重さんとウィーン・ゾリスデン・アンサンブルのために作曲。99年夏、二十絃箏と7人の邦楽アンサンブル版として再編。
(吉松隆)

.. 休憩

3、三つのフェスタルバラード

1975年 三木稔作曲 野坂恵子編曲

〔二十絃Ⅰ〕熊沢栄利子
〔二十絃Ⅱ〕桜井智永
〔二十絃Ⅲ〕久東寿子
〔十七絃〕久本桂子

原曲は作曲者が芸大在学中に作曲したピアノ曲。それを野坂恵子が、第一回二十絃箏エコー「文月の会」の時に三面の二十絃箏と十七絃のために編曲、初演されました。

第一曲<市のおもいで>は、アセチレン・ガスのにおう夜のざわめきを、第二曲<夜の地車(だんじり)>は祭りに疲れて鎮守の森に帰る地車(関東の山車)のけだるい抒情を、第三曲<木偶(でく)まわし>は阿波の木偶と、良き時代の大道芸を結び付けて発想したものです。箏のイメージを破った二十絃箏の優れた表現力が聴きものです。

4、森羅万象

2011年 秋岸寛久作曲

〔笙〕三浦礼美(助演) 〔箏〕三浦元則 〔篠笛〕新保有生
〔尺八Ⅰ〕米澤浩・瀧上ラファエル広志 〔尺八Ⅱ〕元永拓・阪口夕山
〔尺八Ⅲ〕原郷隆・田野村聡
〔細棹三味線Ⅰ〕杵家七三 〔細棹三味線Ⅱ〕二代目三山貢正 〔太棹三味線〕山崎千鶴子
〔薩摩琵琶〕久保田晶子 〔筑前琵琶〕藤高理恵子
〔二十絃Ⅰ〕熊沢栄利子・久東寿子 〔二十絃Ⅱ〕桜井智永・喜羽美帆
〔二十絃Ⅲ〕三宅礼子・石井香奈 〔十七絃〕久本桂子・森真理子
〔打楽器Ⅰ〕盧慶順 〔打楽器Ⅱ〕尾崎太一 〔打楽器Ⅲ〕多田恵子 〔打楽器Ⅳ〕山内利一
〔指揮〕苦米地英一

神を畏れ、祖先を敬い、万物に魂を認め、その一員であることを自覚する。自然界に生を受け、さまざまな困難に打ち勝ち、たくましく生き抜き、その喜びを享受し、歌い上げ、そしてまた自然に戻っていく。祭りはまさに人間の存在そのものの縮図のように思えてきました。自然の驚異の前では人間は小さな存在でしかありませんが、それでも皆こんなに強く生きていけるのはその精神性の高さゆえではないでしょうか。

前を向いて歩き続ける人々の後押しができるような、そんな音楽を目指しました。何かを感じただけでしたら幸いです。
(秋岸寛久)

日本音楽集団

1964年創立。伝統的な日本の楽器である、箏・尺八・三味線・琵琶・胡弓・笛、小鼓・太鼓などの打楽器、笙・箏・箏などの雅楽器による和楽器オーケストラです。和楽器数十名と指揮者による大合奏は迫力満点です。

現在では、定期演奏会を中心に、全国各地での公演、教育機関での音楽鑑賞会、録音・放送・映画・演劇などさまざまな分野で演奏活動を行っています。

海外では、ヨーロッパ、アメリカ、ロシア、中国、東南アジア、オーストラリア等、31カ国151都市で公演を実施。アイザック・スターン、ヨー・ヨー・マヤ、ゲヴァントハウス・オーケストラ、ニューヨークフィルとの共演を実現、海外でも高い評価を得ています。

文化庁芸術祭大賞、第2回音楽之友社賞、レミー・マタン音楽賞、モビル音楽賞など、受賞履歴多数。



- | | | | | |
|---|--|---|---|--|
| <p>笛
あかる潤
速藤悠紀
芝有維☆
新保有生
孫瀟夢☆
竹井誠</p> <p>笙
三浦はな☆</p> <p>箏
西原祐二
三浦元則</p> <p>尺八
大賀悠司
阪口夕山
田野村聡
原郷隆
藤崎重康</p> | <p>淵上
ラファエル広志☆
三橋貴風
元永拓
米澤浩
渡辺淳</p> <p>三味線
杵家七三
長井麻江
二代目
三山貢正
穂積大志☆
養田弘大
養田司郎
守啓伊子
山崎千鶴子</p> <p>琵琶
久保田晶子
首藤久美子</p> | <p>田原順子
藤高理恵子</p> <p>箏
石井香奈
伊藤麻衣子
岡山亮子
久東寿子
熊沢栄利子
桜井智永
佐藤里美
島崎春美☆
城ヶ崎美保子
久本桂子
丸岡映美
三宅礼子
森真理子☆
山田明美
喜羽美帆☆
渡辺正子</p> | <p>打楽器
臼杵美智代
尾崎太一
島村聖香☆
多田恵子
山内利順
盧慶</p> <p>指揮
稲田康
田中元樹
田村拓男
苫米地英一</p> <p>作曲
相澤洋正☆
秋岸寛久
川崎絵都夫☆
篠田大介☆
高橋久美子
福嶋頼秀</p> | <p>アートマネジメント
大西愛子※</p> <p>楽器・舞台
中島隆</p> <p>名誉代表
田村拓男</p> <p>代表
尾崎太一</p> <p>副代表
米澤浩</p> <p>事務局
中山美穂子</p> <p>永久名誉団員
長澤勝俊</p> |
|---|--|---|---|--|

(☆印は新入団員
※印は休団中)
2019年4月現在

● 賛助会員へのお誘い ●

1999年10月、特定非営利活動法人日本音楽集団が発足したのを契機に、賛助会員を募集しています。多くの方々からの支援を仰ぎ、息の長い活動の定着と発展を目指したく、ご協力をお願い申し上げます。

年間・個人会員10,000円(一口以上)・法人会員30,000円(一口以上)



ホームページにおいても、お申し込み方法など詳しくご案内しております。

【賛助会員】(口数・五十音順)

[法人会員]

株式会社青和トラフィック 代表取締役 青木茂
株式会社青和運輸 代表取締役 青木茂
日凸運送株式会社
青和観光株式会社 代表取締役 青木茂
長明メセナ支援協議会
神戸レコードクラブ/宅音便(有限会社 文)

[個人会員]

山本 福八
*
池田 玖莉子
柿崎 やよい
佐藤 裕美

佐藤 玲子
添川 慎二
東谷 仁
友杉 毅
奈良 英子

西川 浩平
堀 保之
三宅 一徳
元永 明希
元永 美代子

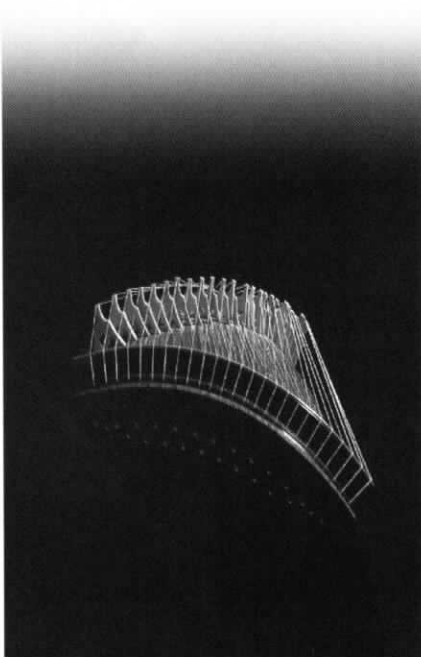
森 繁美
森 博明

他1名
個人会員計17名
(2019年5月現在)

KINKO STYLE

洒落者が愛した東京の技

意気・粋



株式会社 琴光堂

〒152-0003
東京都目黒区碑文谷 2-19-15
TEL 03(3792)8481 FAX 03(3792)8437

特定非営利活動法人
日本音楽集団